

採択基準	基本観点	発行者名	
		2 東書	4 大日本
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫	<p>「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」の各領域の内容をバランス良く配置している。</p> <p>実社会・実生活からイメージする事例を非常に多く取り扱っている。</p> <p>理科と職業の関係について取り扱っている。</p> <p>原理や法則の理解を深めるためのものづくりを取り扱っている。</p> <p>博物館や科学学習センターなど校外施設の利用について取り扱っている。</p> <p>事故防止や薬品等の管理及び廃棄物の処理について、安全に留意して取り上げている。</p> <p>コンピュータなどの活用について、多くの箇所に記載している。</p>	<p>「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」の各領域の内容をバランス良く配置している。</p> <p>実社会・実生活からイメージする事例を取り扱っている。</p> <p>理科と職業の関係について取り扱っている。</p> <p>原理や法則の理解を深めるためのものづくりを取り扱っている。</p> <p>博物館や科学学習センターなど校外施設の利用について取り扱っている。</p> <p>事故防止や薬品等の管理及び廃棄物の処理について、安全に留意して取り上げている。</p> <p>コンピュータなどの活用について記載している。</p>
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮	<p>観察・実験の基本操作の数は3年間を通して21個あり、その他の観察・実験でも関連する基本操作のページを掲載している。</p> <p>小学校の既習内容について、各単元各章の初めや関連するページで詳しい内容を豊富にまとめている。</p> <p>各単元末に基本の語句などを記述している。また、各章末や単元末で既習事項の確認問題を掲載している。</p>	<p>観察・実験の基本操作の数は3年間を通して33個掲載している。</p> <p>小学校の既習内容について、各単元各章の初めや関連するページで内容を豊富にまとめている。見出しには囲みがついている。</p> <p>各単元末に基本の語句などをチェック形式で記述している。また、小単元中や各単元末で既習事項の確認問題を掲載し、一部クロスワードパズル形式の構成にしている。</p>

別表1

別表2

発行者名		
11 学図	17 教出	61 啓林館
<p>「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」の各領域の内容をバランス良く配置している。</p> <p>実社会・実生活からイメージする事例を多く取り扱っている。</p> <p>理科と職業の関係について取り扱っている。</p> <p>原理や法則の理解を深めるためのものづくりを取り扱っている。</p> <p>博物館や科学学習センターなど校外施設の利用について取り扱っている。</p> <p>事故防止や薬品等の管理及び廃棄物の処理について、安全に留意して取り上げている。</p> <p>コンピュータなどの活用について記載している。</p>	<p>「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」の各領域の内容をバランス良く配置している。</p> <p>実社会・実生活からイメージする事例を取り扱っている。</p> <p>理科と職業の関係について取り扱っている。</p> <p>原理や法則の理解を深めるためのものづくりを取り扱っている。</p> <p>博物館や科学学習センターなど校外施設の利用について取り扱っている。</p> <p>事故防止や薬品等の管理及び廃棄物の処理について、安全に留意して取り上げている。</p> <p>コンピュータなどの活用について記載している。</p>	<p>「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」の各領域の内容をバランス良く配置している。</p> <p>実社会・実生活からイメージする事例を非常に多く取り扱っている。</p> <p>理科と職業の関係について取り扱っている。</p> <p>原理や法則の理解を深めるためのものづくりを取り扱っている。</p> <p>博物館や科学学習センターなど校外施設の紹介や利用について、非常に多く取り扱っている。</p> <p>事故防止や薬品等の管理及び廃棄物の処理について、安全に留意して取り上げている。</p> <p>コンピュータなどの活用について、多くの箇所に記載している。</p>
<p>観察・実験の基本操作の数は3年間を通して26個あり、その他の観察・実験も含めて図を大きく掲載している。</p> <p>小学校の既習内容について、各単元の初めにあるページで内容を端的にまとめている。</p> <p>各単元末に基本の語句などを赤字やチェック形式で記述している。また、小単元中や各章末、単元末で既習事項の確認問題を掲載している。</p>	<p>観察・実験の基本操作の数は3年間を通して21個あり、図を大きく掲載している箇所が多い。</p> <p>小学校の既習内容について、各単元の初めにあるページで内容を文章で関連づけながらまとめ、各章や関連するページで詳しく述べている。</p> <p>各単元末に基本の語句などを赤字入りの文章で記述している。また、小単元中や各単元末で既習事項の確認問題を掲載している。</p>	<p>観察・実験の基本操作の数は3年間を通して28個掲載している。</p> <p>小学校の既習内容について、各単元各章の初めや関連するページで内容を一問一答形式でまとめている。</p> <p>各単元末に基本の語句などを青字入りの文章で記述し、付属の透明青シートで確認できるようになっている。また、別冊には既習事項の確認問題を解答欄付きで掲載し、一部パズル形式の構成にしている。</p>

採択基準	基本観点	発行者名	
		2 東書	4 大日本
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮	科学的な概念を使用して、考えたり説明したりする学習活動や結果を分析して解釈する学習活動を明確に設定している。それらの活動の中の一部に観察・実験を計画する活動も位置付けている。	科学的な概念を使用して、考えたり説明したりする学習活動や結果を分析して解釈する学習活動を、観察・実験の考察の場面に設定している。また、観察・実験の中で、方法を計画する活動を取り入れている。
	別表3	探究的な学習活動を単元の中に位置付けている。更に、巻末に自由研究のテーマを配置している。	探究的な学習活動を終章という形で示している。更に、巻末に自由研究のテーマを配置している。
	(3) 生徒が自主的に学習に取り組むことができる配慮	家庭等で自主的に学習に取り組むことができる内容を取り扱っている。	家庭等で自主的に学習に取り組むことができる内容を取り扱っている。
	別表4	自由研究や調べ学習の説明で、情報源として新聞やインターネットの利用を取り扱っている。	自由研究や調べ学習の説明で、情報源として書籍やインターネットの利用を取り扱っている。
(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い	別表5	「発展」と明記した形式で掲載している。内容は「読み物」が中心で「観察・実験」も紹介している。読み物の内容は、将来の学習内容とともに、科学的なトピックスを多く取り扱っている。	「発展」と明記した形式で掲載している。内容は「読み物」が中心で「観察・実験」も紹介している。読み物の内容は本編に関連した、将来の学習内容を中心に多くの項目を取り扱っている。
		今日的課題については3年生の最後の単元で集中して扱っている。関連する読み物資料については、1年生からいろいろな単元で多く掲載している。	今日的課題については3年生の最後の単元で集中して扱っている。関連する読み物資料については、1年生からいろいろな単元で掲載している。
(5) 他教科等との関連	別表6	関連する他教科(算数・数学等)の学習事項を示す印を設けて、本文欄外で記述している。	関連する他教科(算数・数学・社会等)の学習事項を示す印を設けて、本文欄外で記述している。
		道徳との関連は印などで明示されていないが、生命を尊重し、自然環境や生態系の保護の重要性を理解する内容を取り扱っており、また、科学者や様々な分野の職業人の偉業や努力を紹介し、将来への指針としての活用を示している。	道徳との関連は印などで明示されていないが、生命を尊重し、自然環境や生態系の保護の重要性を理解する内容を取り扱っており、また、科学者や様々な分野の職業人の偉業や努力を紹介し、将来への指針としての活用を示している。

発行者名		
11 学図	17 教出	61 啓林館
科学的な概念を使用して、考えたり説明したりする学習活動や結果を分析して解釈する学習活動を、問いや話し合い活動の一部に設定している。また、話し合い活動の一部に、観察・実験を計画する学習活動を取り入れている。	科学的な概念を使用して、考えたり説明したりする学習活動や結果を分析して解釈する学習活動を、話し合い活動の一部に明確に設定している。また、話し合い活動の一部に、観察・実験を計画する学習活動を取り入れている。	科学的な概念を使用して、考えたり説明したりする学習活動や結果を分析して解釈する学習活動を、話し合い活動の一部に設定している。また、観察・実験の方法を計画する活動では、二つの方法から選択する場合と、既習の物質の性質から方法を計画する場合がある。
探究的な学習活動は、巻末に自由研究として配置している。	探究的な学習活動は、巻末に自由研究として配置している。	探究的な学習活動は、巻末にテーマを示している。
家庭等で自主的に学習に取り組むことができる内容を取り扱っている。	家庭等で自主的に学習に取り組むことができる内容を取り扱っている。	家庭等で自主的に学習に取り組むことができる内容を取り扱っている。
自由研究や調べ学習の説明で、情報源として書籍やインターネットの利用を取り扱っている。	自由研究や調べ学習の説明で、情報源として書籍やインターネットの利用を取り扱っている。	自由研究や調べ学習の説明で、情報源として新聞・ニュースや文献の利用を取り扱っている。
「発展」と明記した形式で掲載している。内容は「読み物」が中心で「観察・実験」も紹介している。読み物の内容は本編に関連した、将来の学習内容と科学的なトピックスの両方を取り扱っている。	「発展」と明記した形式で掲載している。内容は「読み物」が中心である。読み物の内容は本編に関連した、将来の学習内容を中心に、細かく解説している。	「発展」と明記した形式で掲載している。内容は「読み物」が中心で「観察・実験」も紹介している。読み物の内容は本編に関連した、将来の学習内容と科学的なトピックスの両方を取り扱っている。
今日的課題については3年生の最後の単元で集中して扱っている。関連する読み物資料については、1年生からいろいろな単元で掲載している。	今日的課題については3年生のエネルギーの単元と最後の環境の単元に分けて扱っている。関連する読み物資料については、1年生からいろいろな単元で掲載している。	今日的課題については3年生のエネルギーの単元と最後の環境の単元に分けて扱っている。関連する読み物資料については、1年生からいろいろな単元で多く掲載している。
関連する他教科(算数・数学等)の学習事項を示す印を設けて、本文欄外で記述している。	関連する他教科の学習事項を示す印はないが、巻末で算数・数学での関連事項をまとめて記述している。	関連する他教科の学習事項を示す印を設けて、本文欄外で記述している。また、巻末で算数・数学での関連事項をまとめて記述している。
道徳との関連は印などで明示されていないが、生命を尊重し、自然環境や生態系の保護の重要性を理解する内容を取り扱っており、また、科学者や様々な分野の職業人の偉業や努力を紹介し、将来への指針としての活用を示している。	道徳との関連は印などで明示されていないが、生命を尊重し、自然環境や生態系の保護の重要性を理解する内容を取り扱っており、また、科学者等の偉業や努力を紹介して、将来への指針としての活用を示している。	道徳との関連は印などで明示されていないが、生命を尊重し、自然環境や生態系の保護の重要性を理解する内容を取り扱っており、また、科学者や様々な分野の職業人の偉業や努力を紹介し、将来への指針としての活用を示している。

教科・種目名 理科

採択基準	基本観点	発行者名	
		2 東書	4 大日本
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫 別表7	ユニバーサルデザイン化に向けた取組を行っている。 計19種の印を使用し、本文の文字のフォントが1年生のみ大きい。 様々な写真や図、表・データを取り扱っている。 計134箇所で見開きページ毎で通し番号にし、見開きページの両端に示している。 各学年の巻末にペーパークラフトが付いている。	ユニバーサルデザイン化に向けた取組を行っている。 計20種の印を使用し、本文の文字のフォントは全ての学年で同じ大きさである。 様々な写真や図、表・データを取り扱っている。 計252箇所で見開きページ毎で通し番号にし、見開きページの両端に示している。

発行者名		
11 学図	17 教出	61 啓林館
ユニバーサルデザイン化に向けた取組を行っている。 計24種の印を使用し、本文の文字のフォントは全ての学年で工夫している。 様々な写真や図、表・データを取り扱っている。 計340箇所で見開きページ毎で通し番号にし、各ページの右端に示している。 2年だけの巻末にペーパークラフトが付いている。	ユニバーサルデザイン化に向けた取組を行っている。 計19種の印を使用し、本文の文字のフォントは全ての学年で同じ大きさである。 様々な写真や図、表・データを取り扱っている。 計458箇所で見開きページ毎で通し番号にし、見開きページの両端に示している。 各学年の巻末にペーパークラフトが付いている。	ユニバーサルデザイン化に向けた取組を行っている。 計31種の印を使用し、本文の文字のフォントは全ての学年で同じ大きさである。 様々な写真や図、表・データを取り扱っている。 計224箇所で見開きページ毎で通し番号にし、見開きページの両端に示している。 各学年に別冊「マイノート」が付いている。